別記様式第６号

# 産地技術導入支援事業（新技術導入広域推進事業）に関する事業評価票

| 事業実施主体名 | 新技術の内容 | 事業実施初年度 | 成果目標の具体的な内容 | 成果目標の達成状況 | | | | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 基準年（計画策定時）平成２４年 | 目標年 平成２８年 | 目標値 | 達成率 | | |
| 沖縄県 | 沖縄県育成ゴーヤー新品種「研交６号」の普及に向けた実証 | 25年度 | ゴーヤ新品種「研交６号」の栽培面積 | 1.2ha | 9.1ha | 31.0ha | 29.4% | ○平成25年度<br>・実証展示ほ設置等検討会（１回）<br>・実証展示ほ設置（６地区：９カ所）<br>・現地検討会（全体２回、北部３回、中部２回、南部２回、宮古３回、八重山３回）<br>・H25年度成績検討会（１回）<br><br>○平成26年度<br>・現地検討会（全体１回、北部３回、中部２回、南部１回、宮古２回、八重山１回）<br>・技術マニュアルの作成（１回）<br>・成績発表会（研修等）（１回）<br>・実証展示ほ設置（２回目）（10カ所） | 本事業の成果目標は、「栽培面積の増加」として、目標値31haを設定している。しかし、目標年（H28）の栽培面積は9.1haで、達成率29.4%であり、達成に至っていない。<br>このため、局としては、事業実施主体である沖縄県に対し、農家への「研交６号」の傷みにくい優れた輸送特性の理解を十分浸透させる普及活動等により、栽培面積の目標達成に向けた改善計画の提出を求める。<br>なお、沖縄県では、「研交６号」の特性の周知等を図るとともに、品種名を「てぃだみどり」としたことから農家に親密性を持たせ、面積の規模拡大を図ることとしている。 |
| | | | | | | | | | |